

事務事業名		敬老祝賀事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		長寿支援課		H27係等名	長寿支援係		H26係等名	長寿支援係	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
		施策	35	高齢者福祉の推進					
目的	対象(誰・何を)	その年度中に88歳、100歳になる方 市内の長寿上位3名の方				対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どうい状態にするか)	対象者を訪問し、長寿をお祝いすることにより、高齢者を敬う					祝賀訪問対象者数		820
	向上させたい上位施策の成果指標	いきいき暮らせている高齢者の割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	訪問者数/対象者数 * 100			97	97.8	97	97	
	定性目標								
事業概要	<p>高齢者の長寿を祝い老人福祉の向上に資するため、年度中に88歳、100歳になる方及び市内の長寿上位3名の方に祝金品を贈る。理事者による敬老訪問を実施する。 新市は自治振興センターがまちづくり委員会、民生委員と協力して訪問配布 旧市5地区は健康福祉部、部課長・職員により訪問お渡しする。 市内の長寿者番付を公表する。(事前に意向調査を行う)</p>								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 88歳の方へ挨拶状、祝金10,000円を贈呈 2 100歳の方に挨拶状、祝金10,000円を贈呈 3 市内長寿上位3名に5,000円相当の祝品を贈呈				1 対象者数(26.6.1.時点見込み) 2 訪問者数(26.9.30時点実績)		1 820人 2 802人		
	26年度各年齢到達者(26.6.1時点) 88歳765人、100歳52人、長寿上位3人 合計820人 26年度各年齢贈呈者数(H26.9.30時点) 88歳 753人 100歳 46人 長寿上位3位 3人 計802人								
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		7,873	8,537	8,193	8,155				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		7,873	8,537	8,193	8,155				
人件費計(千円)②		1,716		1,716					
正規職員所要時間		480		480					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		9,589	8,537	9,909	8,155				
事業内容・目標達成状況の振り返り	対象者は年々増加。 事前調査と、贈呈当日の本人確認で、確実に実施。 贈呈日には対象となる全員に祝品を贈呈。								
改革改善の考え方	①問題点	対象者数が年々増加。地区民生委員等による事業協力の負担増大。							
	②改革提案	対象者数が毎年増加しているが、長寿を祝う事業であるので、確実な対象者の把握と、記念品のお渡しをしていく。							